

POINT 2

質にとことんこだわった鑑賞題材

和紙風の用紙に印刷

本物に近い風合いで日本美術の作品を鑑賞できるよう、和紙風の用紙に印刷しました。

P.13~14「墨で描く」



ダイナミックな鑑賞図版

曾我蕭白の「雲龍図」を
3ページにわたって大きく掲載。
かすれ、にじみなど、
墨の多様な表現を
じっくり鑑賞することができます。



和紙のような質感

実際に手で触ると、
質感の違いがよくわかります。



右の場面からの続きで、かみついていたカエルが
ウサギを投げ飛ばしている。

カエルとウサギが相撲を取っている。かみつきは、
本来禁じ手とよばれる反則だ。

編集部 ここがこだわり!

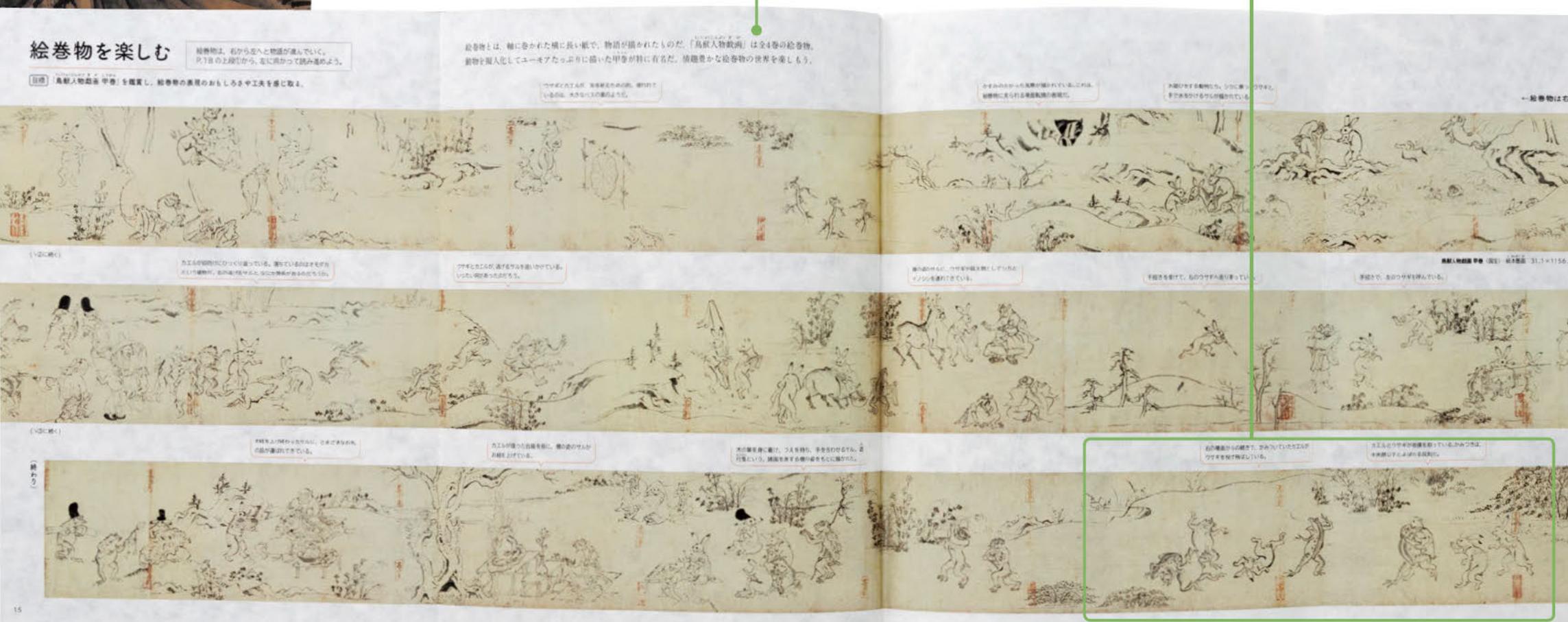
本物に近い風合いを再現するため、さまざまな紙をテストし、最終的に越前和紙の風合いをもつ高級用紙を選びました。

「鳥獣人物戯画 甲巻」をすべて掲載

「鳥獣人物戯画」の中でも特に人気のある甲巻を、始めから終わりまですべて掲載。ストーリーを考えながら鑑賞することができます。

鑑賞が深まる解説

より鑑賞を深められるよう、適宜吹き出しで解説を入れています。



P.15~18「絵巻物を楽しむ」